

## 未使用領域（テーブル、インデックスの確保エリア）の解放

テーブルや索引が確保している領域の中で、使用されていない領域を解放する。

### 方法A )

過去に使用した最も大きなサイズを確保して、それ以外を解放する

```
ALTER TABLE <テーブル名> DEALLOCATE UNUSED
    [KEEP <残サイズ>] ;
ALTER INDEX <索引名> DEALLOCATE UNUSED
    [KEEP <残サイズ>] ;
ALTER CLUSTER <クラスタ名> DEALLOCATE UNUSED
    [KEEP <残サイズ>] ;
```

### 方法B )

物理的にテーブル内のレコードを移動させ、領域を解放する

#### 1) レコードのデータ・ブロック移動の許可設定

```
ALTER TABLE <テーブル名> ENABLE ROW MOVEMENT ;
```

#### 2) 領域の解放操作

テーブルに対する単独解放 データ・ブロック移動も行う

```
ALTER TABLE <テーブル名> SHRINK SPACE ;
```

テーブルの縮小のみ、レコードのデータ・ブロック移動は行わない

```
ALTER TABLE <テーブル名> SHRINK SPACE COMPACT ;
```

テーブルに関する索引に対しても、同時に縮小と解放を行う

```
ALTER TABLE <テーブル名> SHRINK SPACE CASCADE ;
```